

西成連区地域づくり協議会だより

通 巻

第 34 号

発行日：平成二十三年一月一日

発行者：西成連区地域づくり協議会

一宮市小赤見字郷浦五三

(一宮市西成出張所内)

電話：28—9002

賀 正

輝かしい平成23年の新春を迎えられ おめでとうございます

本年も引き続き西成連区の運営により一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます

平成23年1月

西成連区地域づくり協議会 会長 寺澤 市彦

早くも新年度の重点事業を立案

地域が産んだ見守りネットワーク拡充

地域住民の自主的な活動を目指す「西成連区地域づくり協議会」の新年度（平成23年度）重点事業に、西成連区の産んだ見守りネットワーク事業を拡充するなど、各部会ごとに協議をかさね、事業の具体的な推進プログラムづくりまでの企画・立案を続けてきました。

私たちが住んでいる西成連区を「安心して暮らせる、事故のない安全で健康的な福祉のまち」を目指すためには、常日頃のちょっとした隣近所への気配り・目配りに効果があるといわれています。例えば、地震や豪雨などの自然災害や、一人暮らしなどの生活弱者を、隣近所の一人ひとりが助け合い、見守ることにより、温もりの溢れた、心触れ合う西成連区にしたいものです。

23年度も、敬老会や一斉ごみゼロ運動などに加え、新たに挑戦する次のような新年度事業にご期待ください。

- 地域福祉部会＝敬老会の充実、認知症支援対策、見守りネットワークの充実
- 生活環境部会＝一斉ごみゼロ運動の推進、アダプトプログラムの拡充
- 安心安全部会＝防犯啓発、見守りネットワークの充実
- 健全育成部会＝「西成探検隊」ウォーキング大会の充実
- 地域振興部会＝名所旧跡の紹介
- 広報部会＝ホームページの充実

■西成中学校で認知症サポーター養成講座を開講■

認知症の人や家族を支援する意欲を持つサポーター養成を目指します

高齢化が進む社会で増えていくだろう認知症の人や家族が安心して暮らし続けることができる地域づくりを学校や地域で考えていきます。

- と き：1月19日（水） 午後2時から午後3時30分
- と ころ：西成中学校 屋内運動場
- 主 催：西成中学校区青少年健全育成会
- 協力団体：西成連区地域づくり協議会、まちの達人尾張北の会
- 実施指導：市高年福祉課
- 受講者：西成中学校1,2年生、教職員、PTA、青少年健全育成会会員

2月20日にデジカメ講座、3月5日にトレッキング入門講座開講！詳細次号

HPをご覧ください。「にしなり」（ひらがな）で検索！ <http://www.138nr.com>